

市町村名	竹富町						
平成28年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-⑥	竹富島観光関連事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部課名	政策推進課	事業実施（予定）年度	平成27～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備		
事業内容	観光客の利便性の確保を図るため、本町の主要観光地である竹富島カイジ浜隣接地に休憩所等の整備を実施する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（30年度）						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		27年度	28年度（繰）	29年度	30年度	31年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	46,000	0			
		(b) 予算現額	60,539	0			
		(c) 増減額 (b-a)	14,539	0			
		(d) 繰越額	-	35,355			
		A. 計 (b+d)	60,539	35,355			
	B. 執行済額		25,184	35,316			
	うち交付金充当額		20,147	28,253			
	次年度繰越額		35,355	-			
	執行率（%）(B/A)		41.6%	99.9%			
予算の状況の説明		設計委託業務を実施したところ、単価の見直しにより工事費の増額となった。					
活動目標（指標）及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況				
			27年度	28年度	29年度	30年度	
	竹富カイジ浜休憩所整備工事	目標	（ 設計実施用地取得 ）	（ 工事实施 ）	（ ）	（ ）	
		実績	設計実施用地取得	工事实施			
	浄化槽の設計設置	目標	（ ）	（ 設計設置完了 ）	（ ）	（ ）	
		実績		設計設置完了			
達成状況説明	当初予定していた、休憩所等の整備、浄化槽の設置を完了することができた。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H28成果目標（指標）		基準値（年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（30年度）
	①休憩所等の整備完了	目標	（ ）	（ 休憩施設等建設予定用地の取得完了 ）	（ 整備完了 ）	（ ）	（ ）
		実績		休憩施設等建設予定用地の取得完了	整備完了		
	②浄化槽の設置完了	目標		（ ）	（ 設置完了 ）		
		実績			設置完了		
	【H30成果目標】 観光客へのアンケートで利便性が確保されたか（80%以上）を含め、当該施設のあり方を検証する。		目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
進捗状況説明	①整備工事の内容について、地元景気保存調整委員会との調整や歴史的景観形成地区保存条令に基づく協議に不測の日数を要したことから年度内の完了が困難になり繰越するに至ったが、整備を完了し、目標を達成した。 ②浄化層設置については、休憩所等の外観の調整に不測の日数要したため、工事着工がおくれたが整備を完了し目標を達成できた。						

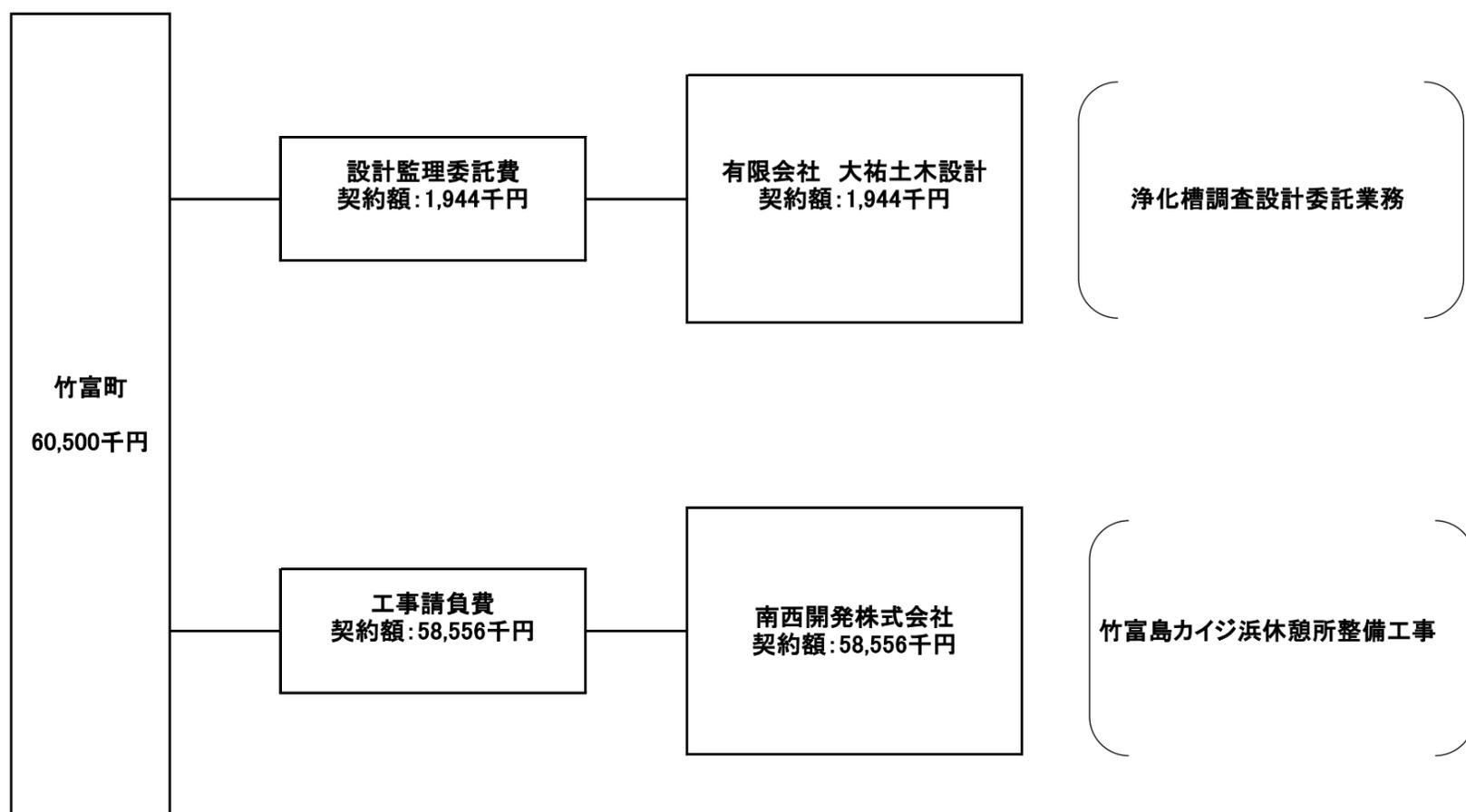
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	①②整備した休憩所等の管理が課題である。	①②休憩所等の管理に関しては、管理委託契約を締結する必要がある。

今後の取り組み方針

①②整備した休憩所等の管理委託契約を締結する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
60,500	60,500	48,400	12,100	0



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負工事及び監理委託業務は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 ○事業年度に見合った予算規模で適正であったと考える。 ○費用については、事業目的の観点から額の確定時において検査、確認しており、適正であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	竹富町							
平成28年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	2-⑦	ムシャーマ公園整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ		
担当部課名	農林水産課	事業実施（予定）年度	平成27～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備			
事業内容	観光客等の利便性の確保を図るため、ムシャーマ公園内に、公衆トイレ及び休憩所等を整備する。							
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（30年度）							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
予算額・執行額【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		27年度	28年度	28年度（繰越）	29年度	30年度		
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,000	27,895	-			
		(b) 予算現額	810	32,070	0			
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 1,190	4,175	0	0		
		(d) 繰越額	-	-	5,532	-		
		A. 計 (b+d)	810	32,070	5,532	#VALUE!		
	B. 執行済額		810	26,538	5,356			
	うち交付金充当額		648	21,230	4,285			
	次年度繰越額		-	5,532	-			
	執行率（%）(B/A)		100.0%	82.8%	96.8%	#VALUE!		
予算の状況の説明		工事が次年度へ繰越となったため、執行率が8割弱に留まっている。						
活動目標（指標）及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度		
	公衆用トイレ等整備工事実施	目標	（ 設計実施 ）	（ 工事实施 ）	（ ）	（ ）		
		実績	設計実施	工事实施				
			目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績						
達成状況説明	ムシャーマ公園休憩所等施設設置工事について3回入札に付したが、不調に終わったため、積算内容の確認、仕様の確認及び業者商議に時間を要したため、年度内完了が困難となり繰越するに至った。							
成果目標（指標）及び進捗状況	H28成果目標（指標）		基準値（年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（30年度）	
	公衆用トイレ等の整備完了	目標	（ ）	（ 設計完了 ）	（ 整備完了 ）	（ ）	（ ）	
		実績		設計完了	整備完了			
	【H30成果目標】 観光客・地域住民へのアンケートで利便性が確保されたか（80%以上）を含め、当該施設のあり方を検証する。		目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	80%以上
	進捗状況説明	配管・電気設備及び土間打設等について3回入札に付したが、不調に終わったため、積算内容の確認、仕様の確認及び業者商議に時間を要したため、年度内完了が困難となり繰越するに至ったが、整備が完了し、目標を達成した。						

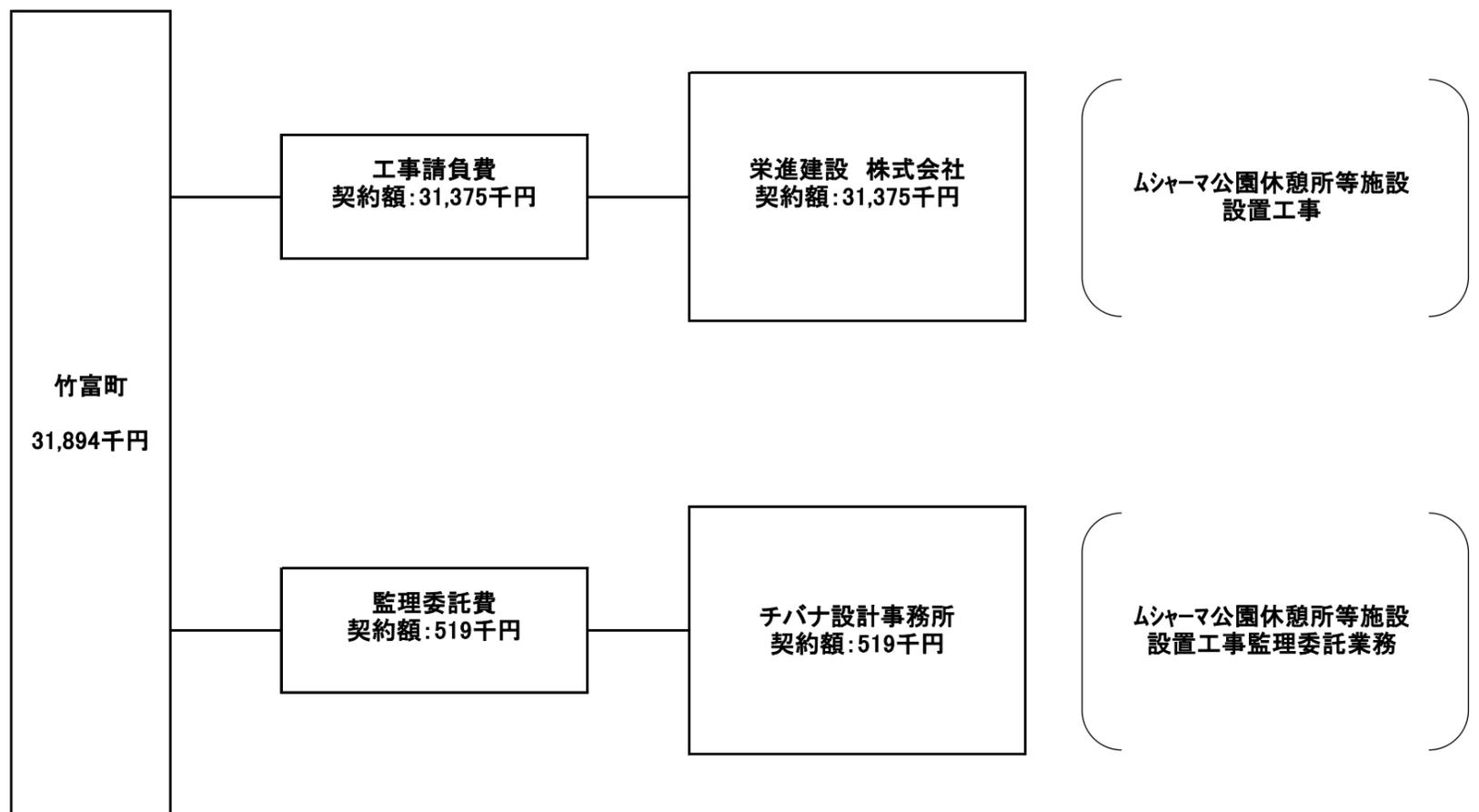
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・施設管理が課題である。	維持管理を公民館へ委託し、適正な管理を行っていく必要がある。

今後の取り組み方針

・清掃等の維持管理委託を地元公民館と調整を行い、適正な管理を行っていく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
31,894	31,894	25,515	6,379	0



資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負工事及び監理委託業務は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 ○事業年度に見合った予算規模で適正であったと考える。 ○費用については、事業目的の観点から額の確定時において検査、確認しており、適正であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	竹富町						
平成28年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-⑪	竹富町キャッシュレス環境整備促進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ		
担当部課名	政策推進課(旧：企画財政課)	事業実施(予定)年度	平成28～29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客受入体制の整備		
事業内容	観光客等の利便性の確保を図るため、町内事業所における電子マネー、クレジットカード等のキャッシュレス決済環境の導入を推進する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(30年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）		28年度	28年度（繰越）	29年度	30年度	31年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	13,344	-			
		(b) 予算現額	13,020	-			
		(c) 増減額(b-a)	▲324	-			
		(d) 繰越額	-	13,020			
		A. 計(b+d)	13,020	13,020			
	B. 執行済額		0	11,913			
	うち交付金充当額		0	9,530			
	次年度繰越額		13,020	-			
	執行率(%) (B/A)		0.0%	91.5%			
予算の状況の説明		波浪による定期船の欠航が相次ぎ、各島での手続きに不測の日数を要し年度内に完了することができなかったため、予算の繰越を実施した。その他は業務内容に応じ適切な予算規模、執行であったと考える。					
活動目標（指標）及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況				
			28年度	29年度	30年度	31年度	
	電子決済端末導入台数：30台	目標	(30台)	()	()	()	
		実績	21台				
		目標	()	()	()	()	
実績							
達成状況説明	小浜島、竹富島、西表島に端末導入促進の説明会、巡回を行った結果、今年度は目標30台に対し21台の設置がなされた。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H28成果目標（指標）		基準値(28年度)	28年度	29年度	30年度	目標値(30年度)
	電子決済端末導入台数：30台	目標	()	(30台)	()	()	()
		実績		21台			
	【H30成果目標】 設置した事業所、観光客に対して利便性が確保されたか(80%以上)を含め、当該事業のあり方をアンケートで検証する。	目標	()	()	()	()	80%以上
		進捗状況説明	小規模経営の事業者や無店舗型事業者が多く、対象範囲を拡大しても目標台数に達しなかった。				

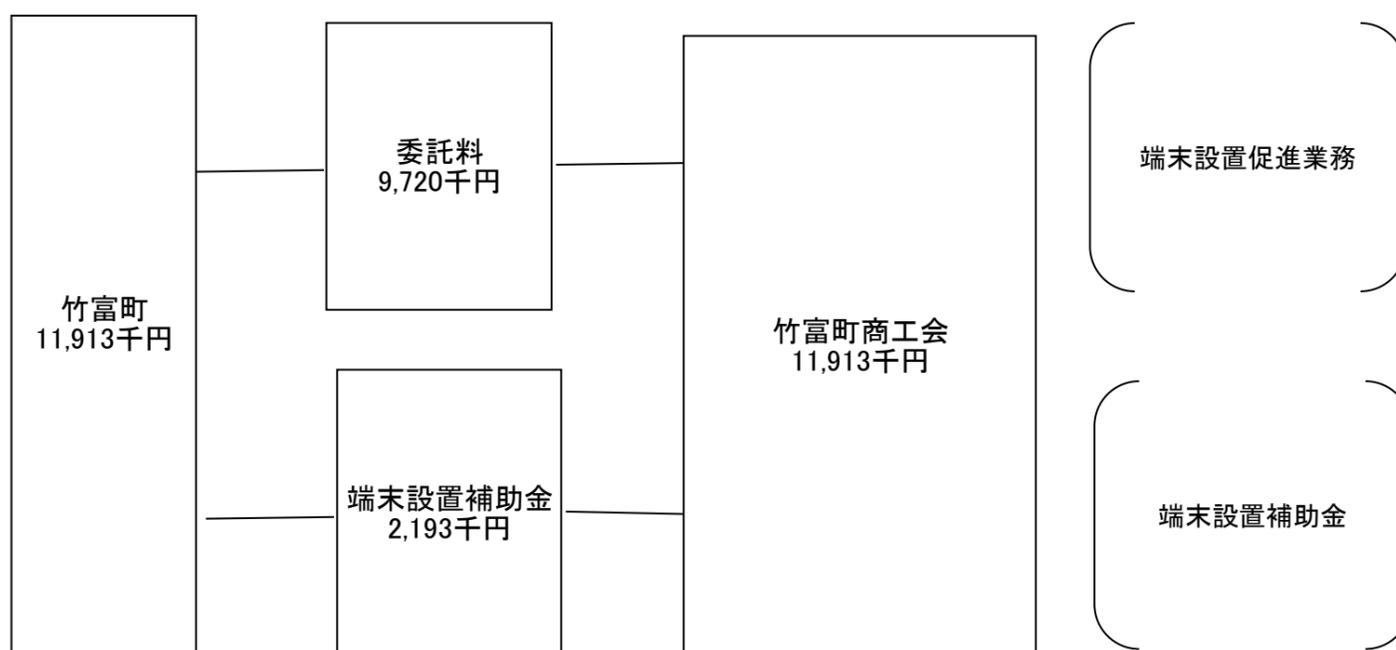
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・町内では、未だに現金主義が地域で根付いているため、端末導入に対し抵抗感が強いことが課題である。	・クレジット決済のイメージ改善、導入するメリットの説明を根気よく進めていく必要がある。

今後の取り組み方針

・ターゲットとする地域で説明会を開催するほか、各事業所を巡回して端末導入に関する説明をすることで、端末導入に対する抵抗感を薄める努力を行っていく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
11,913	11,913	9,530	2,383	0



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	・過年度の実績に基づいた業者選定であるため、妥当であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	・端末設置を安価にできたことでの補助金残であり、事業内容に見合った規模であった。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	・当該補助率を勘案した受益者負担であるため妥当である。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	・支出額の確定時に、事業目的に必要な費目・用途に精査した。

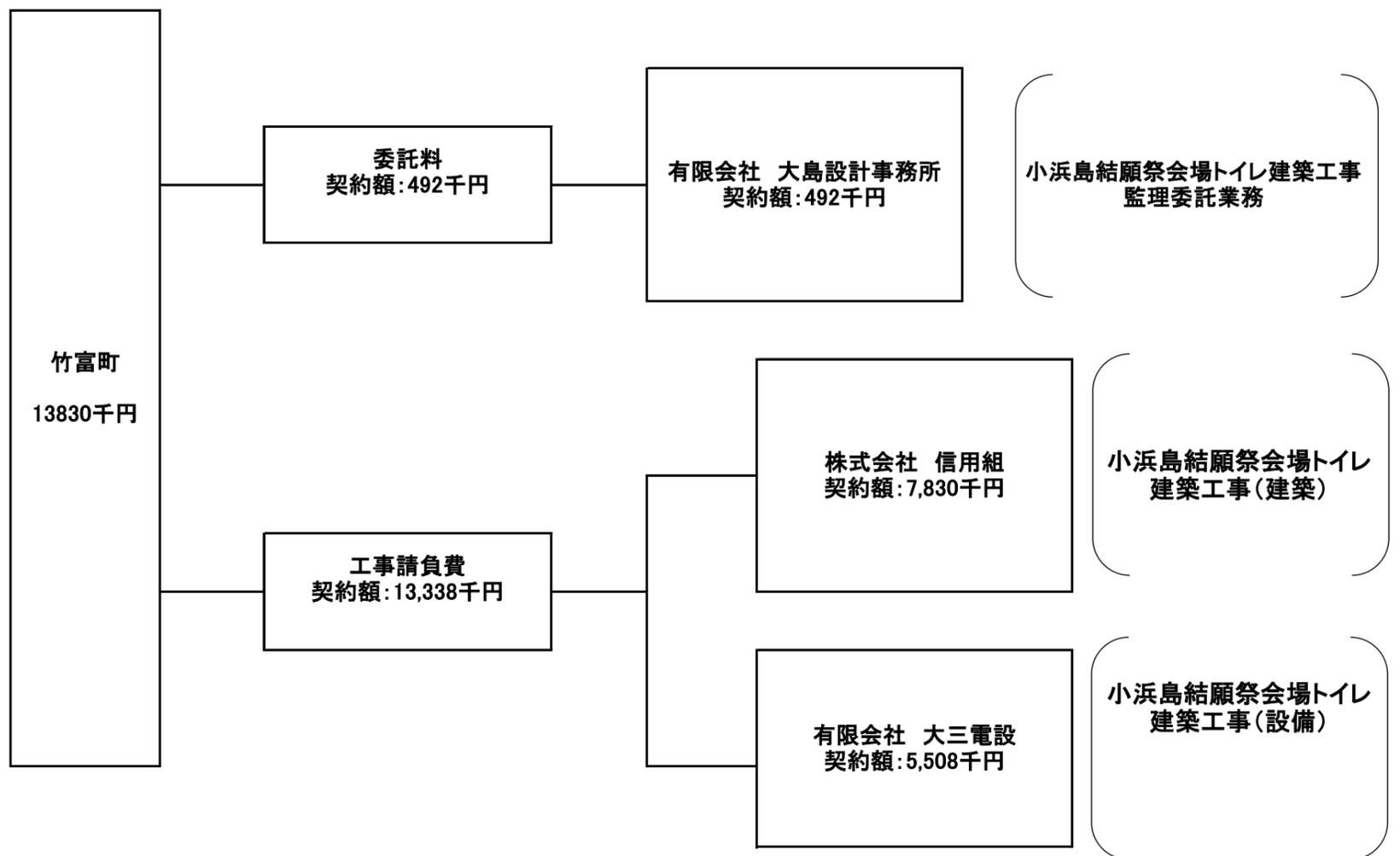
市町村名	竹富町						
平成28年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-⑧	小浜島結願祭会場整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部課名	教育委員会 社会文化課	事業実施（予定）年度	平成27～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備		
事業内容	観光客等の利便性の確保を図るため、小浜島結願祭会場内に公衆トイレを整備する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（30年度）						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		28年度	28年度（繰越）	29年度	30年度	31年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	7,025	0			
		(b) 予算現額	13,830	0			
		(c) 増減額 (b-a)	6,805	0			
		(d) 繰越額	-	8,495			
		A. 計 (b+d)	13,830	8,495			
	B. 執行済額		5,330	8,494			
	うち交付金充当額		4,264	6,799			
	次年度繰越額		8,495	-			
	執行率（%）(B/A)		38.5%	100.0%			
予算の状況の説明		当初、平屋根を予定していたが地域の景観に配慮し、赤瓦屋根へ変更するため工事請負費6,805千円を増額を行なった。執行率は9割を超えているため、適切な予算執行であったと考える。					
活動目標（指標）及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況				
			28年度	29年度	30年度	31年度	
	結願会場公衆トイレ工事実施	目標	（ 工事実施 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績	工事実施				
			目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実績					
達成状況説明	当初予定していた平屋根か赤瓦屋根に変更となったが、公衆トイレの整備を実施することができた。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H28成果目標（指標）		基準値（年度）	28年度	29年度	30年度	目標値（30年度）
	公衆用トイレの整備完了	目標	（ ）	（ 整備完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実績		整備完了			
	【H30成果目標】観光客・地域住民へのアンケートで確保されたか（80%以上）を含め、当該施設のあり方を検証する。		目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
進捗状況説明	平成28年10月に入札を実施したが入札額が予定価格に達せず、不調となった。再入札を実施したが7社中6社辞退で入札中止となり、積算の見直し、再度の入札に不測の日数を要したため、年度内の工事完了が困難となり繰越するに至ったが、整備を完了し、目標を達成した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・結願祭、実施時のみではなく、平時における観光客への利活用が課題である。	・平時での観光客の利活用の促進を図るため、観光客に対する周知が必要である。

今後の取り組み方針
・看板等を設置し、小浜島を訪れた観光客に周知を徹底する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
13,830	13,830	11,063	2,767	0

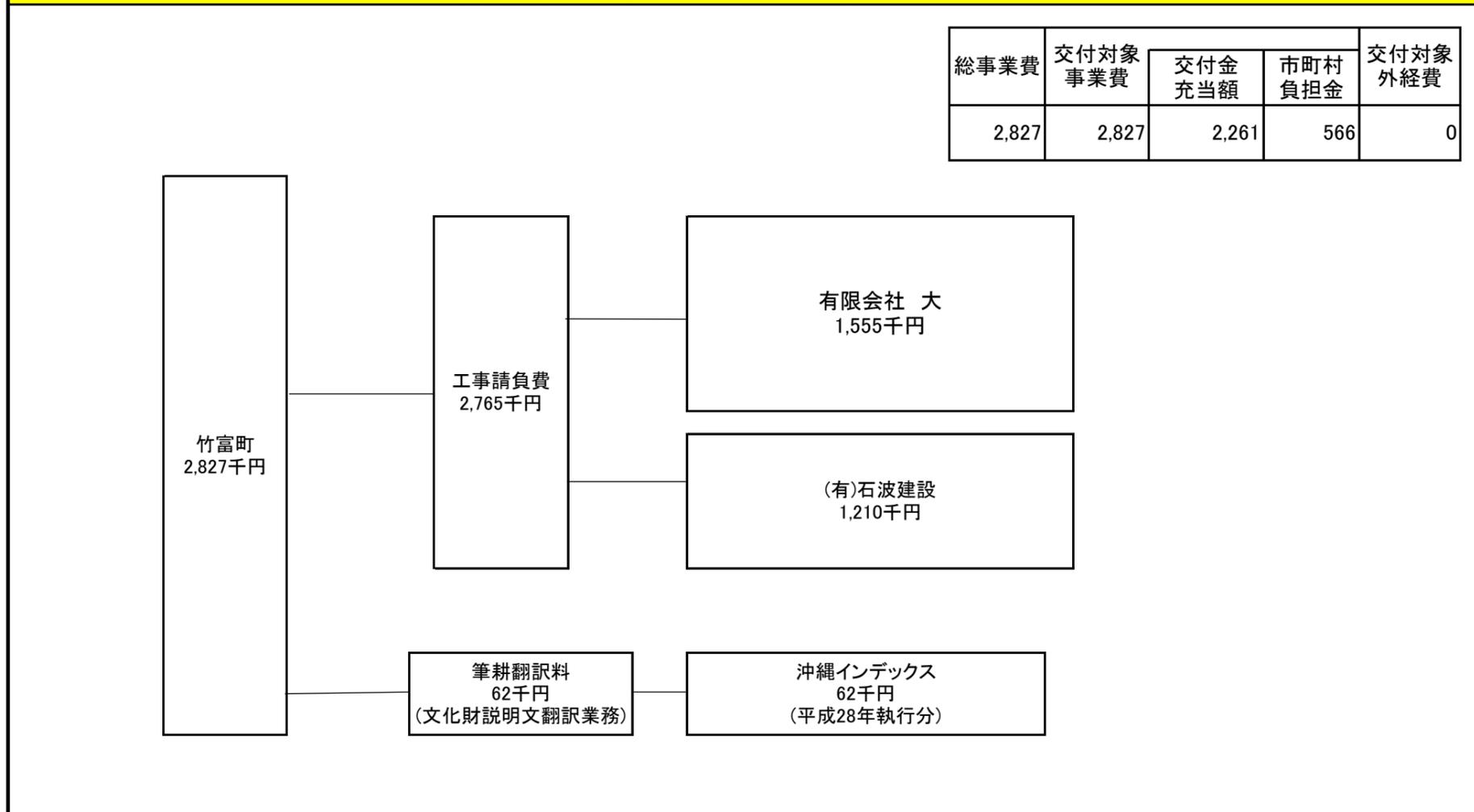


資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負工事及び監理委託業務は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 ○事業年度に見合った予算規模で適正であったと考える。 ○費用については、事業目的の観点から額の確定時において検査、確認しており、適正であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	竹富町							
平成28年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	4-⑤	文化財説明板整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-ア		
担当部課名	教育委員会 社会文化課	事業実施(予定)年度	平成28~29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄の文化の源流を確認できる環境づくり			
事業内容	外国人を含む観光客の利便性の確保を図るため、町内に点在する指定文化財等に多言語(日本語、英語、中国語)の説明板を整備する。							
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(30年度)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		28年度	28年度(繰越)	29年度	30年度	31年度		
	予算の状況	(a)当初予算額	5,220	-				
		(b)予算現額	220	0				
		(c)増減額(b-a)	▲5,000	0				
		(d)繰越額	-	2,765				
		A.計(b+d)	220	2,765				
	B.執行済額		62	2,765				
	うち交付金充当額		49	2,212				
	次年度繰越額		2,765	-				
	執行率(%) (B/A)		28.2%	100.0%				
予算の状況の説明		28年度より繰越した額を計画どおりに執行できた。						
活動目標(指標)及び達成状況	H28活動目標(指標)		達成状況					
			28年度	29年度	30年度	31年度		
	文化財説明板の設置(4箇所)	目標	(4箇所)	()	()	()		
		実績	4箇所設置					
		目標	()	()	()	()		
		実績						
達成状況説明	当初予定していた4箇所に説明板を設置できた。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H28成果目標(指標)		基準値(年度)	28年度	29年度	30年度	目標値(30年度)	
	文化財説明板の設置完了(4箇所)	目標	()	(4箇所)	()	()	()	
		実績		4箇所設置完了				
	【H30成果目標】 本事業について、外国人を含む観光客へのアンケート調査を実施し、利便性が確保されたか(80%以上)を含め、本事業のあり方を検証する。		目標	()	()	()	()	80%以上
	進捗状況説明	・文化財説明板を6月20日に4箇所設置完了し、目標を達成した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>・町内にあるほかの文化財について、文化財説明板が整備がされていない箇所があることが課題である。</p>	<p>・早期に文化財説明板の整備が行える体制を整える必要がある。</p>
今後の取り組み方針		
<p>・竹富町文化財保護審議会において説明板の設置場所を選定し、今後も文化財説明板を設置していく。</p>		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：千円)



資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	町内での実績のある業者を選定しており妥当だと考えている。 予算規模については、大きな増減や不要額もなく適正と考えている。 費目・使途が事業目的に即したものが確認し、適切に支出した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	